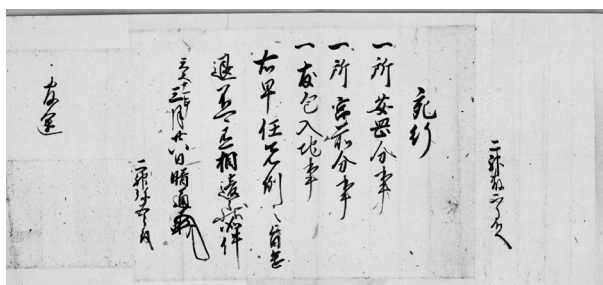


「KU ポートスクエア」は、社会と大学との接点の役割を担い、生涯学習講座の開講、シンポジウムや自治体との連携事業などを行っています。2021 年度は、二つの講座が開催されました。

■日本常民文化研究所による古文書講読講座 【オンデマンド配信】

自ら読み解く力を身につけ、古文書の伝える歴史の世界を味わう

【講座概要】 日時：2021 年 5 月 21 日～11 月 12 日 毎週金曜日 12：00 配信開始（全 16 回）



伊予二神家文書（研究所所蔵）

2021 年度の古文書講読講座は、日本常民文化研究所の客員研究員のうち、中世史・近世史・地域史などの研究で実績のある方々を講師に迎えて開講した。コロナ禍を考慮して、開講形態は前期・後期各 8 回（全 16 回）のオンデマンド講座とした。内容は「中世の古文書を読む」（菱沼）、「近世・近代の古文書を読むⅠ」（岩橋）、「近世・近代の古文書を読むⅡ」（鈴木）、「近世・近代の古文書を読むⅢ」（坂本）の 4 テーマとした。

講座日程 前期

回	内 容	講 師	日 程
第 1 回	ご挨拶：コーディネーター関口博巨 中世の古文書を読む	菱沼一憲 客員研究員 國學院大學栃木 短期大學教授	2021 年 5 月 21 日（金）
第 2 回	中世の古文書を読む		2021 年 5 月 28 日（金）
第 3 回	中世の古文書を読む		2021 年 6 月 4 日（金）
第 4 回	中世の古文書を読む		2021 年 6 月 11 日（金）
第 5 回	近世・近代の古文書を読むⅠ	岩橋清美 客員研究員 國學院大學文学部 准教授	2021 年 6 月 18 日（金）
第 6 回	近世・近代の古文書を読むⅠ		2021 年 6 月 25 日（金）
第 7 回	近世・近代の古文書を読むⅠ		2021 年 7 月 2 日（金）
第 8 回	近世・近代の古文書を読むⅠ		2021 年 7 月 9 日（金）

後期

回	内 容	講 師	日 程
第 9 回	近世・近代の古文書を読むⅡ	鈴木 努 客員研究員 粕江市史編さん 専門調査員	2021 年 9 月 24 日（金）
第 10 回	近世・近代の古文書を読むⅡ		2021 年 10 月 1 日（金）
第 11 回	近世・近代の古文書を読むⅡ		2021 年 10 月 8 日（金）
第 12 回	近世・近代の古文書を読むⅡ		2021 年 10 月 15 日（金）
第 13 回	近世・近代の古文書を読むⅢ	坂本達彦 客員研究員 國學院大學栃木 短期大學教授	2021 年 10 月 22 日（金）
第 14 回	近世・近代の古文書を読むⅢ		2021 年 10 月 29 日（金）
第 15 回	近世・近代の古文書を読むⅢ		2021 年 11 月 5 日（金）
第 16 回	ご挨拶：関口博巨 近世・近代の古文書を読むⅢ		2021 年 11 月 12 日（金）

■ Japanese Folk Textile 日本の布 東北地方を中心に【ライブ配信（録画有）】

【講座概要】 日時：2021年8月20日～9月3日 毎週金曜日 10：30～12：00（全3回）

オンライン（オンデマンド動画配信）



葛（原料）、葛糸、葛布（常民研所蔵）

布は、草木を素材とした織物の総称である。衣生活を中心に人々の暮らしに欠かせないモノであり、日本では縄文時代からその遺物が確認できる。素材には、樹皮を利用する藤、楡、榆科のオヒョウ、楮、また草皮を利用する大麻、苧麻、イラクサなどがある。人々は長い時間と手間をかけて、植物から繊維をとり、績み、紡いで糸をとり、織って布を製作し、衣類として用いてきた。

江戸時代に入ると製糸の容易さ、衣類としての着心地の良さ、また保温性と吸湿性を備えた木綿が普及した。長きにわたって衣生活を支えてきた樹皮や草皮を素材とした布は、庶民の衣類としての主役ではなくなったが、それでも、樹皮や草皮の中には、強靱性や防水性に優れているなど、それぞれの素材による布の特徴を活かし、生産や利用が続けられてきた。

これらの布や衣類は生活を支える実用品であるが、柳宗悦等によって「民衆的工芸」としても見出されてきた。オヒョウやイラクサを素材としたアイヌの衣類、大麻の布に補強と保温性を持たせた青森県津軽地方の「こぎん」や南部地方の「菱刺し」など、実用のために施された手仕事の美しさは現在でも高く評価されている。本講座では、これらの布と人々の暮らしをテーマにして紹介した。

※本講座は、横浜市歴史博物館・神奈川大学日本常民文化研究所 共同開催の展覧会「布 うつくしき日本の手仕事」（会期：2021年7月17日（土）～9月20日（月・祝）／会場：横浜市歴史博物館）に合わせて開催されました（26頁参照）。

講座日程

回	内 容	講 師	日 程
第1回	木綿以前のこと	刈田 均 客員研究員 横浜市歴史博物館主任学芸員	2021年 8月20日（金）
第2回	会津の仕事着と民俗	佐々木長生 客員研究員 元福島県立博物館専門学芸員	2021年 8月27日（金）
第3回	津軽のコギン・南部の菱刺し	昆 政明 所員 大学院歴史民俗資料科学研究科教授	2021年 9月3日（金）